

デジタル広告原稿 制作ガイド

for 奈良新聞

奈良新聞社

〒630-8686 奈良市法華寺町2番地4
<https://www.nara-np.co.jp>

Ver 2.0

2022年2月

Photoshop 画像データ ①

●色指定

画像の色指定は下記のいずれかにしてください。

- ・ **CMYK**
- ・ グレースケール
- ※2階調は不可

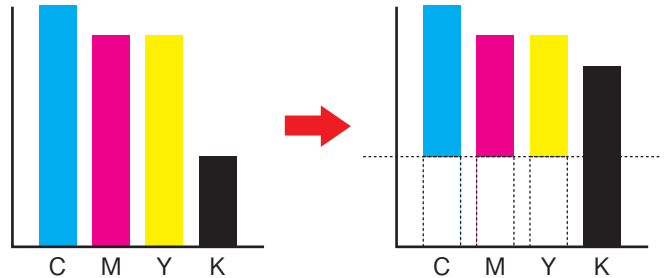


●Photoshop CS5の編集メニュー

●カラー画像のUCR設定

RGB画像を奈良新聞の印刷データとして使用する場合、適切な設定にてCMYKモードへの変換を行う必要があります。カラー画像の色分解設定、UCR設定は**インキの総使用量を250%以下にしてください。**

Photoshop 編集メニューの「カラー設定」から「カスタムCMYK」を選択して設定します。

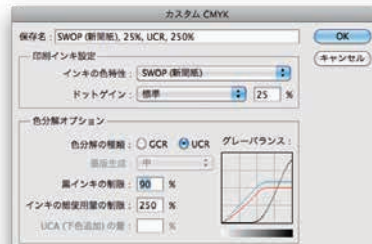
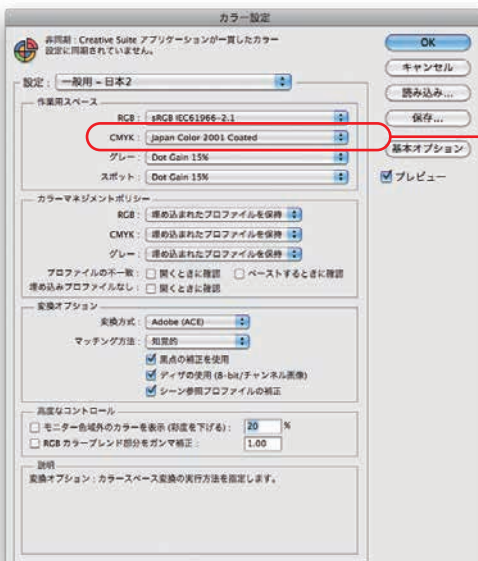


※UCRとはCMYを同比率で指定されている部分をK版に置き換えるもので、CMY3色の総インキ量を抑えることです。

●「カスタムCMYK」からUCR設定をする

「作業スペースのCMYK」から「カスタムCMYK」を選択
各設定値を下記のように設定する。

※Photoshop 標準の「Japan Color 2002 Newspaper」を選択しても総インキ量を抑えることができます。



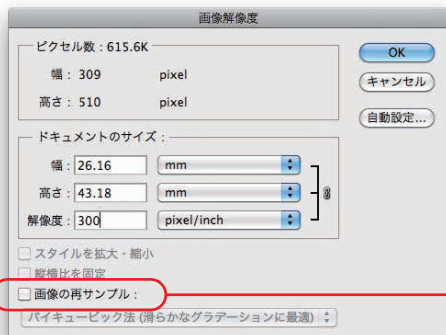
「印刷インキ設定」

インキの色特性：SWOP (新聞紙)
ドットゲイン：標準 25%

「色分解オプション」

色分解の種類：UCR
色分解の制限：90%
黒インキの制限：90%
インキの総使用量の制限：250%

Photoshop 画像データ ②



●「イメージ」メニュー「画像解像度...」を選択

●画像解像度

画像解像度は下記の設定にしてください。

- ・カラー(CMYK)、グレースケール = 250~300dpi



画像解像度は原寸使用時で250~300dpi程度にしてください。デジタルデータの場合、画像の再サンプルのチェックを外した状態で、解像度を入力し自動計算されたサイズでの使用が最適な画像データです。



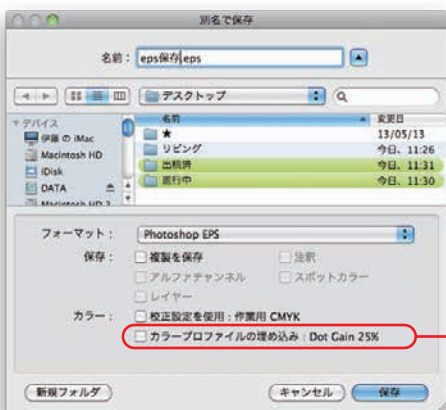
●画像ファイルの保存

Photoshop EPS形式を使用してください。

EPSオプションの設定は、「エンコーディング」=「JPEG-最高画質(低圧縮率)」にしてください。

●トリミング

Illustratorで画像を「配置」する場合、画像データの使用しない部分が大きいと、データが不必要に重くなります。あらかじめPhotoshopでトリミングしてください。



●カラーマネージメントについて

プロファイルは埋め込まないでください。Photoshop 5.0J以降は、ICCプロファイルを画像に埋め込む機能がありますが、このことにより画像の色が正しく再現できない場合がありますので、絶対に使用しないでください。

●二次元バーコード(QR)について

QRコード等の二次元バーコードの色指定はグレースケールにしてください。
サイズは1cm角以上にしてください。

Illustrator 色指定 ①

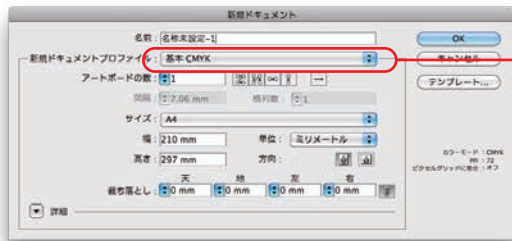
●色指定について

Illustratorでの原稿制作は5.5以降を使用し、以下の点に注意してください。

図形や文字の色指定は、

インキの総使用量を250%以下にしてください。

※ドロップシャドウ等の特殊効果が重なる部分に注意してください。



●Illustrator CS5新規書類設定画面

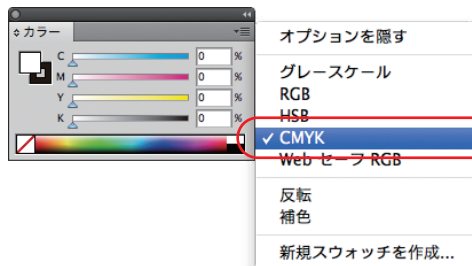
●ファイルのカラーモード

カラーモードはCMYK、グレースケール以外は使用しないでください。



Ver.9.0以降の場合、新規書類作成時にカラーモードが選択できます。

必ず、CMYKカラーを使用してください。



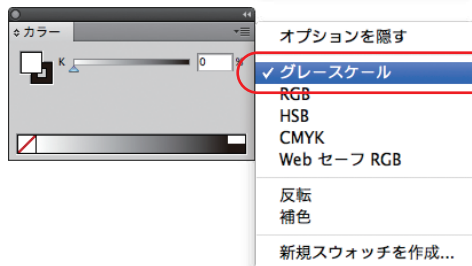
●CMYKカラーモデル

■Illustrator 5.5の場合

「ペイントパレット」のプロセッサラーを選択

■Illustrator 7.0以降の場合

「カラーパレット」の「CMYK」を選択



●グレースケールモデル

■Illustrator 5.5の場合

「ペイントパレット」のスミを選択

■Illustrator 7.0以降の場合

「カラーパレット」の「グレースケール」を選択



●特色について

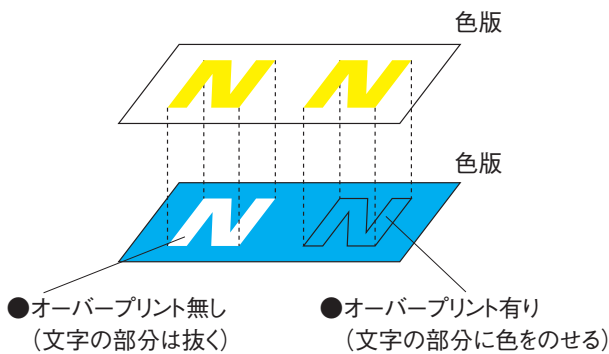
「スウォッチパレット」から「スウォッチオプション」を選択し特色をプロセッサラー（CMYK）に変換してください。

●二次元バーコード(QR)について

QRコード等の二次元バーコードの色指定は墨(K100%)にしてください。

サイズは1cm角以上にしてください。

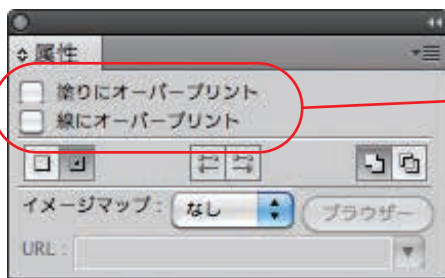
Illustrator 色指定 ②



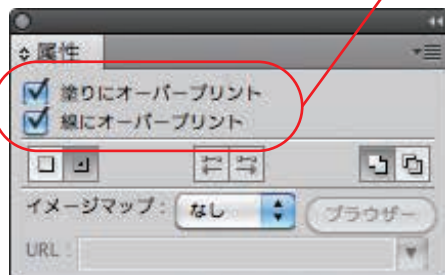
●オーバープリント(ノセ)の設定について

オーバープリント処理はIllustratorの設定が反映されます。

オーバープリントの指定を行った図形や文字は
モニターの表示と印刷結果が異なります。
不要なオーバープリントの指定は行わないでください。



●Illustrator CS5の属性パレット
オーバープリント無し



●Illustrator CS5の属性パレット
オーバープリント有り



オーバープリントの設定は「属性」パレットの
チェックボックスで確認できます。

■Illustrator 5.5の場合

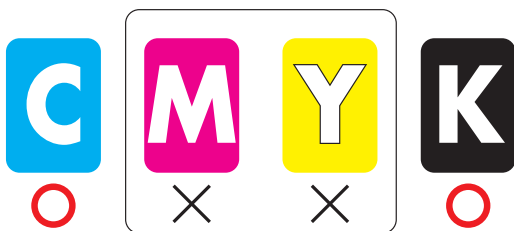
ペイント設定「オーバープリント」

■Illustrator 7.0以降の場合

メニューバー「ウインドウ」 「属性を表示」を選び、
「塗りにオーバープリント」もしくは「線にオーバープリント」

チェック無し = オーバープリント無し

チェック有り = オーバープリント有り



●色版用としてC版 ●M版、Y版は使用しない ●墨版用としてK版

●単色原稿の制作

CMYKカラーモデルを使用し、色版はシアンを用いて
指定してください。

Illustrator 各種設定

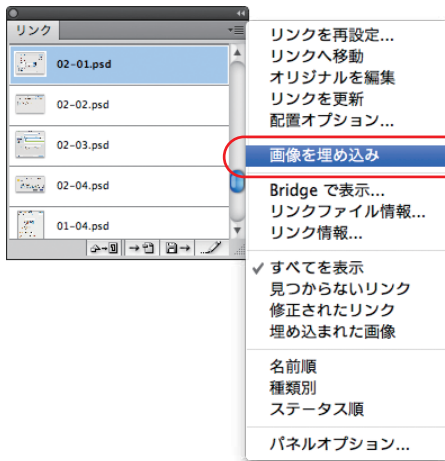
●データを再現するための最低ライン

線 = 0.3pt 文字 = 5pt

※データが細かすぎると、出力や印刷時にデータを拾いきれず、消えてしまう場合があります。

●画像データの配置について

画像の配置は「リンク」でかまいませんが、入稿データはIllustrator上で画像の「埋め込み」を使用してください。



●透明機能について

ver.9.0、ver.10.0、CSでリンクされた配置画像に「透明機能」や「ドロップシャドウ」などを使用している場合は正しく出力されない場合があります。画像は必ず埋め込んでください。

メニュー「オブジェクト」→「透明部分を分割・統合」の処理はしないでください。画像に白いラインが入る場合があります

●特殊効果について

特殊効果を使用している場合、ドキュメントのラスタライズ効果設定... の解像度が反映されます。

通常は300ppiに設定してください。

メニューバー「効果」から「ドキュメントのラスタライズ効果設定」で設定します。

・「ドロップシャドウ」「ぼかし」効果など

外枠（バウンディングボックス）からはみ出す可能性があります。クリッピングマスクで処理してください。



複雑な図形や特殊効果などの多用はエラーの原因になります。エラーを回避するには「ラスタライズ」処理をしてください。各機能については以下の方法で処理してください。

・「グラデーションメッシュ」

～正しく出力されない場合があります。

Photoshopで作成してください。

・「グラデーション」

～出力条件によってはトーンジャンプが発生することがあります。

Photoshopで作成してください。

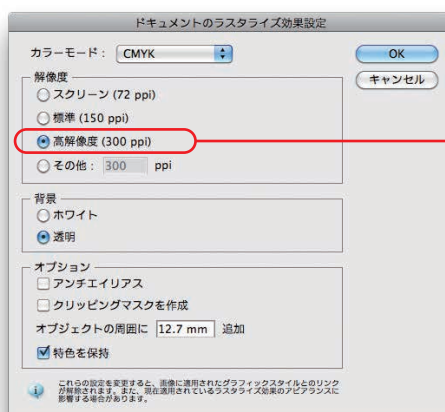
・「ブレンド」

～出力条件によってはトーンジャンプが発生することがあります。

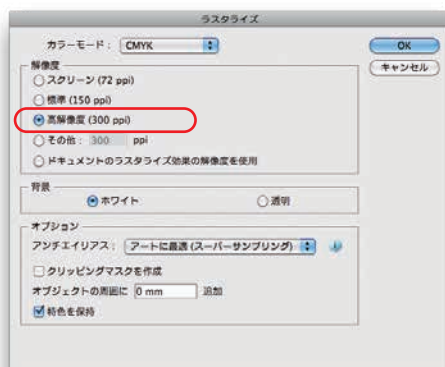
CMYKモード300dpi（高解像度）でラスタライズ処理をしてください。

・「パターン」「ブラシ」

～出力エラーを防止するためにアウトライン化してください。



●Illustrator CS5のドキュメントのラスタライズ効果設定



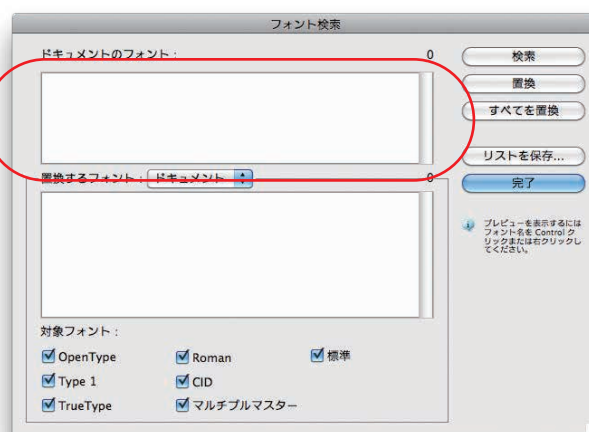
●「オブジェクト」メニュー「ラスタライズ」を選択

フォント



●フォントは全てアウトライン化する

奈良新聞では、全てのフォントのアウトライン化を原則とします。
作成したドキュメントにはフォント情報がないことを確認してください。



●「書式」メニュー「フォント検索」を選択

●紙面で使用するデータ

紙面で使用するデータはIllustratorで全てのフォントをアウトライン化したデータです。



- ・ Officeデータ不可
- ・ PDFデータ不可

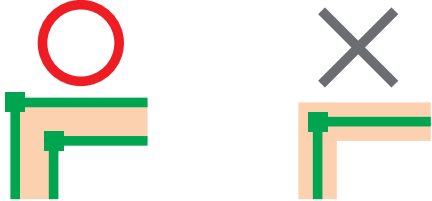
原稿領域

● 囲み罫

広告の領域が分かるように、広告サイズで囲み罫を付けてください。

囲み罫がある原稿を除いては(記事体など特別な場合)原稿領域をバウンディングボックスで設定してください。

● 囲み罫の設定



※ 囲み罫は、通常の線幅で指定するのではなく、線幅をアウトライン化したラインで囲み、内側を塗りで処理してください。

● バウンディングボックスの設定



※ バウンディングボックスとは原稿領域を矩形オブジェクトで囲み、その塗りと線を透明にしたものです。

● トンボや不必要なオブジェクトの削除

トンボや注釈、孤立点などの不必要なオブジェクト、ガイドなどが存在すると原稿の一部とみなしますので、必ず削除してください。

※ 細かな設定を行う際には、グループ化に注意してください。設定が不定になる場合があります。



入稿データ ①

●入稿方法について

広告原稿は「CD」等で入稿できます。



奈良新聞社ではデータを開くことはしません。データが正しく制作されているか入稿データ仕様書でのチェック確認をしてください。

●Illustratorでの保存

ファイルを保存する際には、Illustrator EPS CS5を選択してください。

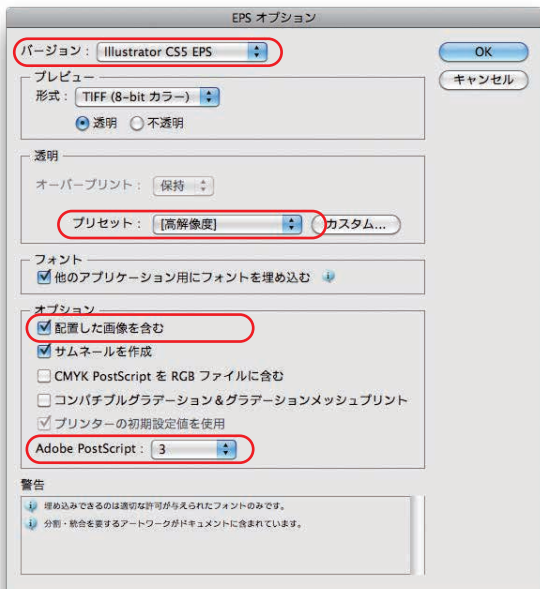
配置画像を埋め込んでください。

レイヤーは統合してください。

レイヤーオプションの表示とプリントには必ずチェックを入れてください。

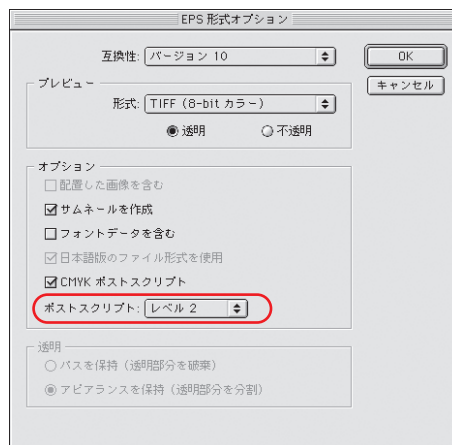
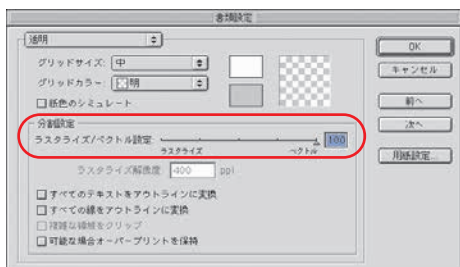
ポストスクリプトは「レベル2」以上を選択してください。

配置画像がある場合は「配置した画像を含む」に必ずチェックを入れてください。

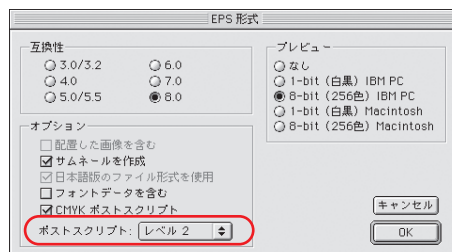


●Illustrator CS5の保存ダイアログ

透明機能を使用している場合、保存時のダイアログ「透明」「プリセット」設定は高解像度にしてください。



●Illustrator 10.0の保存ダイアログ

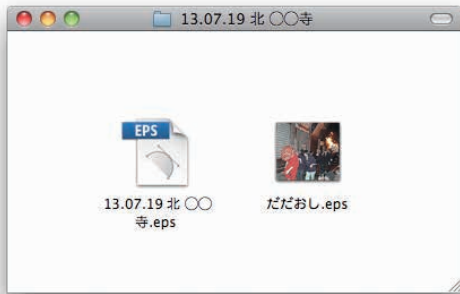


●Illustrator 8.0の保存ダイアログ

●Illustrator 9.0、10.0のフィルタ機能を使用している場合

「ファイル」メニュー「書類設定」「透明」プリント・データを書き出しを高画質/低速またはベクトル100に合わせてください。

入稿データ ②



●フォルダ名、およびファイル名の付け方

ファイル名は、英数字・漢字・ひらがな・カタカナが使用できます。
半角カタカナは使用できません。
機種依存文字は使用しないでください。
※ファイル名、フォルダ名はその広告内容がわかる名称を付けてください。
※本体ファイルは拡張子「.eps」をつけてください。

●入稿するファイルのみをCDにコピーする

原稿に使用した全ファイル(Illustratorデータと画像データ)をフォルダごとCDにコピーしてください。
※お客様よりお預かりしたCD等のメディアは慎重にお取り扱い致しますが、予期せぬデータクラッシュが発生する場合があります。バックアップを必ずお取りください。



●念校ゲラ

●念校ゲラを添付する

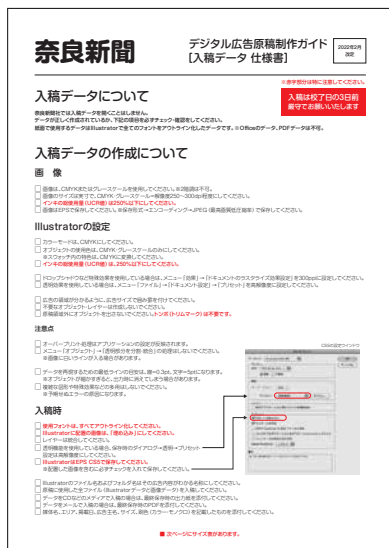
入稿するデータ(CDにコピーしたデータ)から出力された最終出力紙を念校ゲラとして添付してください。
カラー・モノクロを問わず、PostScriptプリンタでの出力を原則とします。
文字化け、ジャギーのあるゲラは正しい念校として使用できません。

※メール入稿の場合は、入稿するデータから書き出したPDFを添付してください。

●入稿データ 仕様書を添付する

(奈良新聞HPよりダウンロードできます)
広告データ入稿に関してのチェック項目がありますので内容をご確認の上チェック確認をしてください。

あわせて媒体名、エリア、掲載日、広告主名、サイズ、刷色(カラー・モノクロ)を記載したものを添付してください。



Apple, Macintosh, Mac OSおよびTrueTypeはApple Computer, Inc.の商標で、米国及び各国で登録されています。
Adobe, Illustrator, Photoshop, PostScriptは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
その他全てのブランド名および製品名は個々の所有者の登録商標もしくは商標です。本書の内容は予告なく変更されます。